

オリンピック・パラリンピック
出場経験者よりスポーツへの情
熱と皆様への熱いメッセージを
お届けします。

スマイルアスリート 上島 しのぶさん



若手の活躍に期待を込めて…

私は、現在スノーボード競技において、スロープスタイル・ビッグエアのナショナルチームのヘッドコーチとして活動しています。スロープスタイルは2014年のソチオリンピックから、ビッグエアは2018年の平昌オリンピックからそれぞれ追加された新しい競技です。自分自身は、スノーボードのアルペン競技出身ですが、今はこの新しい種目の日本代表チーム選手の強化のため、いろいろと試行錯誤しながら、楽しく充実した活動をさせていただいています。

長野オリンピックの思い出

私が出場したのは、1998年の長野オリンピックです。スノーボードが初めてオリンピック種目となった大会で、しかも自国開催というありがた

たい機会でした。その時は、分村で、選手村ではなく競技会場麓のホテルが宿舎でした。自分の部屋に帰る際にセキユリティーチェックがあることや、24時間食事が提供されることに、当時はとても新鮮でした。

大会は大雪のため1日延期になりました。延期された当日も降雪があり、あまりコンディションは良くありませんでしたが、大会終了後は誰も異議を唱える者はおらず、大会の運営が無事終了したことに、みんなが安堵している様子でした。外国人選手達はパウダー滑走を楽しんでおり、「オリンピックなのに余裕があるな」と感心しました。

多くの人の想いに支えられて

私は、現在、大会役員なので現場に出る機会が多いです。選手の頃には、なかなか気付けませんでした。大会を作るには多くの人の想いと人気が必要です。「選手に思いきりプレイして、良いパフォーマンスをしてほしい」という気持ちで大会を支えてい

「うえしま しのぶ」さん
スノーボード競技で、1998年長野オリンピックに出場。

撮影者: Lee Ponzio

ます。
時には、夜中に圧雪したり、早朝からネットを張ったりすることも。スノーボードの大会は、天候の激しい冬山の開催で、かつコースは特殊な形に造られているので、準備をする側の苦労はかなり大きなものです。それでも選手や応援する人たちが楽しそうに、その大会を過ごす姿を見るとうれしくなります。私自身も選手時代にこのように多くの方々に支えていただいたのだな、ということ振り返りながら陰で仕事をしています。

〈質問〉過去の思い切った決断について
教えてください。

私が、スノーボードを始めたのは、高校生の時でした。大学受験で1シーズン棒に振るのが嫌で、秋に終わる公務員試験を受験し、高卒で北海道職員として働き始めました。希望がかない赴任先はゲレンデに近い倶知安の後志支所で、冬になれば毎晩ナイターで滑る日々を過ごしているうちに競技の世界でさらに上を目指したくなり、2年半で退職しました。

安定した職を辞めることには両親は最初は賛成していませんでしたが、結果的には認めてもらえました。競技者として思い切りやらせてもらって、現在は指導者としてスポーツ界に残っているわけですが、あの時違う選択をしていれば今感じている充実した日々はなかったかもしれません。感謝ですね。

「クイズ」アスリートからの挑戦状

Q スノーボードのワールドカップに出場できる年齢は15歳からである。?
○か×か。

(回答はウラ面)

「高雄MIZUNO国際マラソン2019」に今年もスマイル・サポーターズが参加します！



2019年2月17日(日)「高雄MIZUNO国際マラソン2019」が台湾・高雄市で開催されますが、昨年同様スマイル・サポーターズにボランティアとして参加していただけることになりました。うれしいことに、昨年も参加していただいたりピーターの方もいます。

今回も、昨年と同じく札幌からランナーも出場します。その中には、ウイズスマイル第3号でも特集した、スキーンルディック複合競技選手で、1994年リレハンメル五輪で団体金メダルを獲得した阿部雅司さんも出場します。参加しない方もボランティアとランナーの応援を日本からお願いします！

新年明けましておめでとうになります！

スマイル・サポーターズの皆さん、新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いたします。

今年はいよいよ9月からラグビーW杯が開催されます。スマイル・サポーターズの中から200人を超える方にラグビーW杯ボランティアとして、ご協力いただく予定です。昨年実施したスマサポおもてなし検討会で提案されたおもてなしアイデアを実現する際に、準備段階からスマイル・サポーターズのみならずご協力をいただく機会もあるかと思えます。その時は、ラグビーW杯ボランティアとして活動予定である方も、そうではない方も皆さん一丸となつて日本初開催のラグビーW杯を盛り上げていきましょう！

また、今年も例年のように北海道マラソンなど北海道札幌を中心とするスポーツイベントのボランティアを募集しますので、多くの皆さんにご参加いただきたいです。

今年もスマイル・サポーターズの力で、北海道札幌の元気を創りましょう！

日本キックオフ決定！日本×スコットランド



連載 Road to 2019



日本が対戦するスコットランドチームの魅力に迫る！

スコットランド×日本戦は2019年10月13日(日)に横浜国際総合競技場で行われます！今回は日本代表チームのライバルとなるスコットランド代表チームについて特集します。

スコットランドのエンブレムはアザミ。アザミは、スコットランドの国花で、アザミはキク科アザミ属とそれに類する植物の総称を指します。スコットランドでのラグビー競技人口は少なく、常に人材難に見舞われていますが、戦績を積み重ね、上位国としての実力を保持しています。W杯では、1991年大会の4位が最高成績で、2015年大会では、南アフリカ代表を破った日本代表に快勝。準々決勝ではオーストラリア代表と35対34という僅差で敗北しています。

2015年大会では涙を飲んだ日本ですが、スコットランドとの戦いに次は勝利できるか、勝負の動向が見逃せません！

ラグビーW杯2019大会チケット情報

ラグビーW杯2019の最新情報をチェック！

↓チケット情報はこちらから！

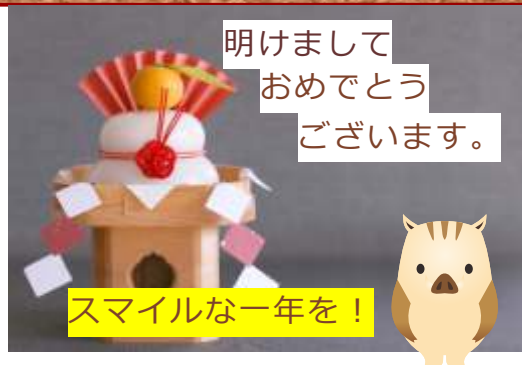


スマ・サポ インフォメーション

詳しい情報はSGSCのHPから！
<http://www.sapporosports.org/volunteers/>

★今後のスマ・サポ活動予定★

- ウインタースポーツ塾 (募集終了) 2019年1月15日(火)～17日(木)
- 札幌国際スキーマラソン (募集終了) 2019年2月3日(日)
- 高雄MIZUNO国際マラソン (募集終了) 2019年2月17日(日)
- ラグビーW杯2019 (募集終了) 2019年9月開催
- 東京2020大会「都市」ボランティア(募集中)
2018年11月20日(火)～2019年2月28日(木)



明けましておめでとう
ございます。

スマイルな一年を！

※少人数または急遽のボランティア要請の場合、メール配信のみのご案内もありますので、ご了承ください。募集詳細はHP上またはメールでお知らせいたします！

クイズのこたえ: ○ 2018年5月のXゲームスノルウェーで女子世界初バックサイドダブルコーク1260をメイクした村瀬心穂(おらせ ここも)選手はまだ13歳のため今年度のワールドカップには出られません。